

日本赤十字豊田看護大学 外部資金獲得に関する方針および計画

1 基本方針

- ・質の高い教育研究活動の継続のため安定した経営基盤の確立を目指し、多様な財源確保に努める。
- ・全教職員が外部資金の情報収集に努め、全学において積極的な外部資金の獲得に向けてチャレンジする。
- ・公的研究費運営・管理規程、公的研究費不正防止計画およびその他関係法令等を遵守し、外部資金の管理および執行を適正に行う。

2 外部資金の獲得に向けた計画

(1) 競争的研究資金（科学研究費、共同研究費、受託研究費等）の獲得について

- ・担当部局は競争的研究資金の公募情報を速やかに全研究者あて周知し、応募を促進する。
- ・担当部局は競争的研究資金獲得のための研修会の開催等研究支援業務に努め、競争的研究資金獲得のための方策について検討し実施する。
- ・研究者は競争的研究資金公募情報について積極的に情報収集し、応募・獲得に努める。
- ・研究シーズ集を広く公表し、共同研究や受託研究を積極的に受け入れる。

(2) 私立大学等経常費補助金の獲得について

- ・補助金の公募情報について経営会議等学内で共有し、申請の可否および今後の可能性について検討し、補助金獲得に向けて全学的な体制で取り組む。
- ・国庫からの助成であることを念頭に置き、慎重かつ適切に申請および報告を行う。

(3) 寄付金の獲得について

- ・寄付をいただく方の理解・賛同を得られるよう、寄付金の使途や本学の教育研究活動を広く広報する。
- ・卒業生や保護者、ステークホルダーへの広報に加え、広く一般に対しても寄付の受入れについて周知し、寄付金による税制上のメリットや社会貢献についてアピールする。